

訪問マッサージから始まった事業、 リラクゼーション部門を柱に育てる

課題

新サービスを開発し リラクゼーション部門を強化

宮城県南部の交通の要衝で、仙台方面への通勤・通学世帯のベッドタウン化が進んでいる大河原町。東北本線大河原駅近くの新興住宅街の一角、国道やインターチェンジにも近く、車を使った得意先への訪問も容易な立地に事業所を構える「えみあす訪問マッサージ」。

接骨院やクリニックで施術経験をもつ栗原嘉徳代表が2010年に独立開業した施設で、歩行困難や寝たきりの患者宅や施設を訪問して医療マッサージや鍼灸による施術を行っている。大河原町内にとどまらず、近隣の柴田町、村田町、蔵王町、角田市などを商圈とし、堅調な売り上げで推移している。

2015年には、アロマセラピストとして長年アロマリラクゼーションに携わってきた人材をスカウトして、新たにリラクゼーション部門を立ち上げた。車の便が良いだけでなく、新興住宅街、近隣に市役所やスーパー、事業所も多いことから、顧客が来店するうえでも好立地だ。

中長期的には、このリラクゼーション部門を事業の中心に成長させたい考えた栗原代表は、集客力の向上に向けて新サービスの開発に取り組むこととした。

支援

「深部加熱」装置の導入し 新サービスを開発

2018年、大河原町商工会の支援でものづくり補助金の採択を得て、高周波電流で体の中から温めて代謝を促進する「深部加温」の機械装置を購入。免疫力の向上や、冷え性などの体質改善、美容効果が期待できるとされる機械だ。得意とするアロママッサージのメニューのなかに組み込んで、美容員の施術時間の削減を図るとともに、新たなサービスで顧客満足度の向上を図ることとした。

導入に際しては、その機械の専門家であるエステティックサロン経営者を5回招いて、従業員全員が施術指導を受講。機械の使い方、施術手順の確立、マニュアル化を行った。さらに、既存客のなかから新サービスのモニタリング参加者を募り、専門家の立ち合いのもと施術を行い、終了後はアンケートを実施し、サービスに対する要望や評価を経営者、内部関係者が分析。必要に応じて専門家も活用して、施術手順やマ



専門家を招いて導入した機器の施術指導を実施

ニュアル作成に反映させるなど、慎重に導入を進めていった。

アンケートから、痩身・健康増進に効果のあるサービスが求められていることがわかり、新サービスの方向性に確かな手ごたえをつかんだ。

2018年度の売り上げに対し、5年後は44%増を見込んでおり、これをベースに付加価値額年率9.3%、経常利益14.2%の向上を達成する投資を計画。新たなサービスの導入、人員の強化を進めて、事業の一層の発展を狙っている。

支援の経過

期間	支援内容
2018年6月～7月	新サービスの企画・開発・修正
7月	評価方法詳細作成（アンケート作成）
7月～10月	新サービスの技術評価 （アンケート結果のまとめ）

会社概要

会社名：えみあす訪問マッサージ
住所：宮城県柴田郡大河原町字南原町5-8
電話番号：090-3069-4329
URL：http://www.emirai.net/
代表者名：栗原嘉徳
創業年：2010年
従業員数：6名
商工会名・担当者名：大河原町商工会・藤井明華